

様式 1 (G-MIS様式)

事業報告書			
医療法人整理番号		01800	
報告期間	自	令和4年7月1日	
	至	令和5年6月30日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人葵鐘会	
		分類①	社団（出資持分なし）
		分類②	その他
		分類③	基金制度採用
	(2) 事務所の所在地	都道府県	愛知県
		市区町村	稲沢市小池
		町名・番地	四丁目122番地
		建物名	
			従たる事務所の記載はこちら
	(3) 設立認可年月日		平成19年12月6日
	(4) 設立登記年月日		平成19年12月10日
	(5) 理事長の氏名	姓	山下
		名	守
		役員及び評議員の人数	21
		役員及び評議員	記載はこちら
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務（病院、診療所）		記載はこちら	
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）		記載はこちら	
(2) 附帯業務		記載はこちら	
(3) 収益業務		記載はこちら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項		記載はこちら	
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債		記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債		記載はこちら	
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設		記載はこちら	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容		記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。

	(9) その他	<u>記載はこちら</u>	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）
--	---------	---------------	---

様式 1 : 1-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

事業報告書

2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 1-(5) (G-MIS様式)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	山下	守	理事長
理事	野村	誠二	セブンベルクリニック管理者
理事	三井	崇	ローズベルクリニック管理者
理事	石松	志乃	グリーンベルクリニック管理者
理事	吉田	憲生	エンジェルベルホスピタル管理者
理事	山口	昌章	アルプスベルクリニック管理者
理事	柿坂	宜孝	ロイヤルベルクリニック管理者
理事	村上	聡	フォレストベルクリニック管理者
理事	刈谷	方俊	パークベルクリニック管理者
理事	河井	通泰	リバーベルクリニック管理者
理事	上野	有生	キャッスルベルクリニック管理者
理事	丸山	春子	フェアリーベルクリニック管理者
理事	杉浦	正彦	オレンジベルクリニック管理者
理事	堀尾	潤	ピーチベルクリニック管理者
理事	加藤	三紀彦	アイリスベルクリニック管理者
理事	早川	星朗	プリズムベルクリニック管理者
理事	柳瀬	陽一郎	
理事	吉田	茂	
理事	丹羽	慶光	
理事	永友	一成	
監事	竜嶽	一己	

1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2) (G-MIS様式)

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3) (G-MIS様式)

[illegible]

様式1：2-(4)-(9)（G-MIS様式）

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和4年7月22日	社員総会議事録（リバーヘルクリニック開院における定款変更の件）、理事会議事録（リバーヘルクリニック開院における定款変更の件）
令和4年8月12日	社員総会議事録（1. 理事辞任、2. 管理者変更）
令和4年8月12日	社員総会議事録（任期满了による改選）、理事会（理事長選任）
令和4年8月15日	社員総会議事録（1. 金銭消費貸借契約、2. 不動産取得）、理事会議事録（1. 金銭消費貸借契約、2. 不動産取得）
令和4年9月22日	社員総会議事録（第15期決算承認）
令和4年10月13日	社員総会議事録（三井住友銀行からの特殊当座借越契約締結）、理事会議事録（三井住友銀行からの特殊当座借越契約締結）
令和4年10月27日	社員総会議事録（名誉顧問死去による弔慰金の支給）
令和5年4月20日	社員総会議事録（1. 理事選任、2. 理事辞任、3. 管理者変更）
令和5年6月20日	社員総会議事録（第17期予算）
注）2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。					

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)

1．医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2．購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号 01800

貸借対照表
令和5年6月30日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	2,351,371	I 流動負債	2,822,558
現金及び預金	606,304	支払手形	
事業未収金	1,395,958	買掛金	319,390
有価証券		短期借入金	1,221,048
たな卸資産	128,465	未払金	123,695
前渡金	7,050	未払費用	453,181
前払費用	95,383	未払法人税等	124,098
その他の流動資産	118,209	未払消費税等	
		前受金	
		預り金	485,247
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	95,896
II 固定資産	4,795,541		
1 有形固定資産	3,785,022	II 固定負債	3,814,694
建物	3,086,618	医療機関債	
構築物	80,329	長期借入金	3,559,560
医療用器械備品	65,619	繰延税金負債	
その他の器械備品	68,738	その他引当金	109,346
車両及び船舶	69	その他の固定負債	145,788
土地	483,646		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産			
2 無形固定資産	21,287	負債合計	6,637,253
借地権		純資産の部	
ソフトウェア	13,677	科目	金額
その他の無形固定資産	7,610	I 基金	71,900
3 その他の資産	989,231	II 積立金	437,758
有価証券		代替基金	
長期貸付金	577,230	繰越利益積立金	437,758
保有医療機関債		その他積立金	
その他長期貸付金	577,230		
役員等長期貸付金			
長期前払費用	7,650	III 評価・換算差額等	
繰延税金資産	234,601	その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	169,748	繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	509,659
資産合計	7,146,912	負債・純資産合計	7,146,912

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。
2. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
リストにない勘定科目がある場合は、原則リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式 4 - 1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

医療法人整理番号 01800

損 益 計 算 書

自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			10,621,857
2 事業費用			
(1) 事業費	8,828,238		
(2) 本部費	1,571,384		10,399,622
本来業務事業利益			222,235
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			222,235
II 事業外収益			
受取利息	3,955		
その他の事業外収益	78,321		82,276
III 事業外費用			
支払利息	80,709		
その他の事業外費用	2,641		83,350
経常利益			221,161
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益	128		128
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失			0
税引前当期純利益			221,289
法人税・住民税及び事業税	129,363		
法人税等調整額	-4,870		124,493
当期純利益			96,796

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人葵鐘会

所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

関係事業者との取引の状況に関する報告書

（１）法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

（２）個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人葵鐘会

理事長 山下 守 殿

私（注１）は、医療法人葵鐘会の令和４会計年度（令和４年７月１日から令和５年６月３０日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (１) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (２) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (３) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (４) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和５年 ９月 20 日

医療法人葵鐘会

監事 竜嶽 一己

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

最終仕入原価法

2 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

建物（建物附属設備を除く）は定額法、建物以外については定率法によっております。但し、平成 28 年 4 月以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 8 年～29 年

構築物 2 年～55 年

医療用器械備品 3 年～8 年

その他の器械備品 4 年～15 年

車両及び船舶 4 年～6 年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。但し、ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

③長期前払費用

定額法によっております。

3 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法における貸倒引当金の繰入限度額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

③返還免除引当金

奨学金及び助産師貸付金の返還免除による損失に備えるため、返還免除の実績率により返還免除見込額を計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

①補助金等の会計処理方法

運営補助金は当該補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上しております。

②ファイナンス・リース取引の会計処理方法

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理によっております。

6 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供している資産】

科 目	金額（千円）
土地	389,837
建物	658,247
診療報酬債権	545,919
合 計	

【担保に係る債務】

科 目	金額（千円）
短期借入金	900,000
長期借入金（1 年以内返済予定を含む）	3,880,608
合 計	4,780,608

7 その他医療法人の財産状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引に係るリース料総額及び未経過リース料の当期末残高

科目	リース料総額（千円）	未経過リース料（千円）
医療用・その他の器械備品	756,756 千円	399,601 千円
車両及び船舶	387,543 千円	280,404 千円
ソフトウェア	328,715 千円	192,001 千円

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別内訳

繰延税金資産

未払事業税及び特別法人事業税	5,764 千円
繰延資産償却超過額	12,570 千円
退職給付引当金	33,711 千円
返還免除引当金	1,233 千円
一括償却資産償却超過額	7,600 千円
減価償却費超過額	201,558 千円
合計	262,438 千円

繰延税金負債

建物	27,837 千円
合計	27,837 千円
繰延税金資産の純額	234,601 千円

③ 有形固定資産の減価償却累計額の総額

有形固定資産の減価償却累計額の総額は 5,128,801 千円であります。

様式第三号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

財 産 目 録
(令和 5年 6月 30日現在)

1. 資 産 額	7,146,912 千円
2. 負 債 額	6,637,253 千円
3. 純 資 産 額	509,659 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,351,371
B 固 定 資 産	4,795,541
C 資 産 合 計 (A + B)	7,146,912
D 負 債 合 計	6,637,253
E 純 資 産 (C - D)	509,659

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第四号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

純資産変動計算書

(自 令和 4年 7月 1日 至 令和 5年 6月 30日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金			評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
		代替基金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
令和 4年 7月 1日 残高	71,900		340,960	340,960				412,861
会計年度中の変動額								
当期純利益			96,797	96,797				96,797
会計年度中の変動額合計			96,797	96,797				96,797
令和 5年 6月 30日 残高	71,900		437,758	437,758				509,659

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

様式第五号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形 固定 資産	建物	6,895,994	299,560	—	7,195,555	4,108,936	233,192	3,086,618
	構築物	342,648	25,445	—	368,094	287,764	14,163	80,329
	医療用器械備品	233,946	29,908	—	263,855	198,235	30,782	65,619
	その他器械備品	577,503	11,580	—	589,083	520,345	45,393	68,738
	車両及び船舶	13,901	—	311	13,589	13,519	401	69
	土地	483,646	—	—	483,646	—	—	483,646
	計	8,547,640	366,495	311	8,913,824	5,128,801	323,931	3,785,022
無形 固定 資産	ソフトウェア	61,302	13,542	—	74,845	61,167	2,072	13,677
	その他の無形固定資産	25,030	—	15,760	9,270	1,660	117	7,610
	計	86,333	13,542	15,760	84,115	62,827	2,189	21,287
その 他の 資産	長期貸付金	183,205	837,332	443,307	577,230	—	—	577,230
	長期前払費用	104,919	2,000	—	106,919	99,269	3,274	7,650
	繰延税金資産	229,731	4,870	—	234,601	—	—	234,601
	その他の固定資産	160,571	9,854	678	169,748	—	—	169,748
	計	678,426	854,057	443,985	1,088,500	99,269	3,274	989,231

(注) 建物の当期増加額は、主にリバーベルクリニックの取得によるものであります。

- 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。
- 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
- 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
- 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
- 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
- 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

様式第六号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	1,221	3,606	—	—	4,828
返還免除引当金	5,000	—	1,000	—	4,000
退職給付引当金	97,677	13,979	—	2,310	109,346

(注) 当期減少額(その他)欄に記載の減少額はそれぞれ次の理由によるものであります。

退職給付引当金・・・・・・退職金規定による取崩額

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

様式第七号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

借 入 金 等 明 細 表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	900,000	900,000	0.98	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	300,000	300,000	1.1	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	—	21,048	1.9	—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	3,599,880	3,299,880	1.1	令和7年6月
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	—	259,680	1.9	令和19年11月
その他の有利子負債	334,825	239,661		
合 計	5,134,705	5,020,269	—	—

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第八号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
計		

1. 貸借対照表の流動資産及びその他の資産に計上されている有価証券について記載すること。
2. 流動資産に計上した有価証券とその他の資産に計上した有価証券を区分し、さらに満期保有目的の債券及びその他有価証券に区分して記載すること。
3. 銘柄別による有価証券の貸借対照表価額が医療法人の純資産額の1%以下である場合には、当該有価証券に関する記載を省略することができる。
4. 「その他」の欄には有価証券の種類（金融商品取引法第2条第1項各号に掲げる種類をいう。）に区分して記載すること。

様式第九の一号

法人名 医療法人葵鐘会

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本 来 業 務 事 業 費 用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事 業 費	本 部 費	計			
材料費	912,337	—	912,337	—	—	912,337
給与費	5,396,836	783,465	6,180,301	—	—	6,180,301
委託費	735,740	474	736,215	—	—	736,215
経費	981,292	175,642	1,156,934	—	—	1,156,934
売上原価	8,026,206	959,582	8,985,788	—	—	8,985,788
その他の事業費用	802,031	611,802	1,413,834	—	—	1,413,834
計	8,828,238	1,571,384	10,399,622	—	—	10,399,622

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中区分科目には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

様式第九の二号

法人名 医療法人葵鐘会
所在地 愛知県稲沢市小池四丁目122番地

※医療法人整理番号	1800
-----------	------

事業費用明細表
(自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 材料費		
：	：	
：	×××	×××
II 給与費		
給料	×××	
：	×××	
：	：	
：	×××	×××
III 委託費		
検査委託費	×××	
：	×××	
：	：	
：	×××	×××
IV 経費		
減価償却費	×××	
：	×××	
：	：	
：	×××	×××
V 売上原価		
商品（又は製品）期首たな卸高	×××	
当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）	×××	
商品（又は製品）期末たな卸高	×××	×××
VI その他の事業費用		
研修費	×××	
：	×××	
：	：	
	×××	×××
事業費用計		×××

- 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
- I からVI の中区分科目は、省略する様式によることもできる。
- その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。